

I 類

土木造園(造園)専門問題

令和8年度施行 特別区職員 I類採用試験【春試験】

指示があるまで開いてはいけません。

注 意

- 1 問題は、〔問題1〕から〔問題6〕まで6題あり、このうち4題を任意に選択して解答してください。4題を超えて解答した場合は、〔問題1〕以降解答数が4に達したところで採点を終了し、4を超えた分については採点しないので、注意してください。
- 2 解答は解答用紙に記入してください。問題に記入しても採点しません。
- 3 解答時間は1時間30分です。
- 4 問題の内容に関する質問には、一切お答えしません。
- 5 問題集を切り取ることは固く禁じます。
- 6 問題は持ち帰ってください。

特別区人事委員会

〔土木造園(造園) 問題1〕

次の問(1)、(2)に答えよ。

(1) 次の①、②は、江戸時代の庭園に関する記述であるが、文中の空所A～Eに該当する語を解答欄に記入せよ。

- ① が江戸や領国の屋敷に造営した広大な庭園は庭園と呼ばれ、歩きながら変化する景観を観賞できるようになっており、このような造園の様式を庭園という。
- ② 現存する庭園として、京都には八条宮智仁、智忠親王が造営したや後水尾上皇が造営した修学院離宮がある。また、東京には中国趣味を取り入れたや海水を園池に引き入れたの庭として浜離宮庭園などがある。

(2) 19世紀後半から20世紀初頭にかけてアメリカで広がったパークシステムに関する次の問①、②に答えよ。

- ① パークシステムの考え方を説明せよ。
- ② パークシステムが整備されたアメリカの都市を2つ挙げよ。

〔土木造園(造園) 問題2〕

次の問(1)、(2)に答えよ。

(1) 次の①～④は、都市公園の配置に関する記述であるが、文中の空所A～Fに該当する語又は数値を下の語又は数値群から1つずつ選び、その記号を解答欄に記入せよ。

- ① 近隣住区は、概ね 四方、人口約1万人で構成され、1近隣住区に近隣公園を1か所、街区公園を 配置することが標準とされている。
- ② 地区公園は、主として 内に居住する者の利用に供することを目的とする公園で、4近隣住区には、地区公園を 配置することが標準とされている。
- ③ 総合公園や 公園は、都市住民全般の利用に供することを目的とする公園で、都市規模に応じて配置する。
- ④ 広域公園は、主として一の の区域を超える広域のレクリエーション需要を充足することを目的とする公園である。

<語又は数値群>

ア 運動	イ 市町村	ウ 小学校区	エ 特定地区	オ 都道府県	カ 徒歩圏
キ 1か所	ク 4か所	ケ 16か所	コ 250 m	サ 500 m	シ 1 km

(2) 緑地の保全及び緑化の推進に関する基本計画（緑の基本計画）に関する次の問①～③に答えよ。

- ① 緑の基本計画の策定の根拠法を挙げよ。
- ② 緑の基本計画の策定主体を挙げよ。
- ③ 緑の基本計画に定める事項を3つ挙げよ。

〔土木造園(造園) 問題3〕

次の問(1)～(3)に答えよ。

(1) 次の①、②は、庭園や公園、街路に植栽される樹木に関する記述であるが、文中の空所A、Bに該当する樹木名を解答欄に記入せよ。

① は、ミソハギ科の落葉広葉樹で、葉身は倒卵状楕円形、縁は全縁、葉は互生あるいは対生する。花は紅、紅紫、白色、花期は7～10月と長い。樹皮は赤褐色で滑らかである。

② は、バラ科の落葉広葉樹で、葉身は長さ8～12cmの広卵状楕円形で先端が尖り、縁は重鋸齒、葉は互生し、裏面と葉柄に毛がある。蜜腺は葉柄の上部にある。花は淡紅色、花期は3～4月で葉に先立って咲く。

(2) アジサイに関する次の問①、②に答えよ。

① アジサイの葉について、つき方及び縁の形に言及して説明せよ。

② アジサイの葉を形や葉脈に配慮して解答欄に描け。

(3) 花壇用草花のうち、宿根草で花色が黄の植物名を3つ挙げよ。

〔土木造園(造園) 問題4〕

次の問(1)～(3)に答えよ。

(1) 次の①、②は、土壤硬度の測定に関する記述であるが、文中の空所A～Fに該当する語又は数値を下の語又は数値群から1つずつ選び、その記号を解答欄に記入せよ。

- ① 土壤断面調査で、土壤の硬さを測定する 土壤硬度計は、円筒形の胴体の中に40mm縮小で80Nのスプリングが入っており、先端の円錐部を土壤に挿入したときの値を として示し、その単位は である。
- ② 掘削が不要で、地表から1mの深さまでの土壤硬度を連続して測定できる 土壤貫入計は、2kgの落錘(ランマー)を cmの高さから落下させたときの1回あたりの貫入深さを として示し、その単位はcm/dropである。

<語又は数値群>

ア	コーン指数	イ	指標硬度	ウ	長谷川式	エ	山中式	オ	mm
カ	N	キ	N値	ク	S値	ケ	50	コ	63.5

(2) 樹木の植栽施工に関する次の①、②について説明せよ。

- ① 根巻き
② 水極め

(3) 街路樹の生育を阻害する空間的な制約を2つ述べよ。

〔土木造園(造園) 問題5〕

次の問(1)、(2)に答えよ。

(1) 次の①～③は、生態学に関する記述であるが、文中の空所A～Eに該当する語を下の語群から1つずつ選び、その記号を解答欄に記入せよ。

- ① 生物の生息場所(ハビタット)の 、 は、生物多様性の減少要因となる。
- ② ハビタットの縁をエッジといい、周縁部で、 の影響を強く受けることにより、 とは異なる環境になることをエッジ効果という。
- ③ 陸域と水域など、異なる環境が推移していく移行帯を といい、生物多様性の高い場所となっている。

<語群>

ア エコトーン イ 外部 ウ 共進化 エ コリドー オ 喪失
カ 内部 キ 富栄養化 ク 分断化

(2) 我が国の「生物多様性国家戦略2023-2030」における人間活動による生物多様性の損失要因である4つの危機について、それぞれ述べよ。

〔土木造園(造園) 問題6〕

次の問(1)～(3)に答えよ。

- (1) 次の表は、擁壁の設計に用いられる形式と高さを示したものであるが、表中の空所A～Dに該当する語を下の語群から1つずつ選び、その記号を解答欄に記入せよ。

形式	高さ(H)			
	2.0	4.0	6.0	8.0 (m)
A		■	■	■
B	■			
C		■	■	■
D		■	■	

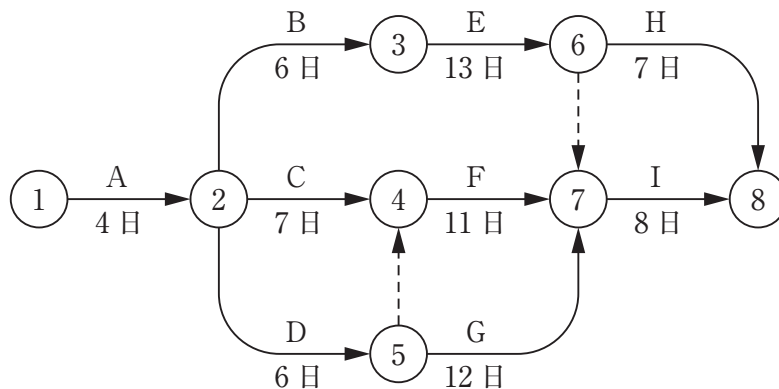
<語群>

- ア 逆T型 イ 小型重力式 ウ 重力式 エ ブロック積(石積)
オ もたれ式 カ L型

- (2) 次の①、②は、アスファルト舗装に関する記述であるが、文中の空所ア～エに該当する語又は数値を解答欄に記入せよ。

- ① コートの目的は、新たに舗装するアスファルト混合物層とその下層の瀝青安定処理層、中間層、基層との付着、及び継目部の付着をよくすることである。 コートには、通常、アスファルト乳剤(PK-)を用いる。
- ② コートの目的は、路盤の上にアスファルト混合物を施工する場合に、路盤とアスファルト混合物とのなじみをよくすることである。 コートには、通常、アスファルト乳剤(PK-)を用いる。

- (3) 次の図に示すネットワーク式工程表で表される工事に関する次の①～③を求めよ。



- ① 結合点7の最早開始時刻
② 結合点2の最遅完了時刻
③ クリティカルパスの日数